

平成 20 年度鳥取市市民活動表彰受賞者

(50 音順)

活動団体（個人）名	活動内容
安藤 泰雄さん	昭和 48 年から行っている地区公民館や明德小学校の環境美化活動等により青少年の健全育成と明るい地域づくりに貢献されています。
神崎 芳枝さん	平成 7 年から小学校のゲストティーチャーなどの学習協力や登下校の見守り等を行い、地域で子どもを育てる活動を実践されています。
桑の実会 代表者 安部 徳子さん	昭和 43 年から視覚障害者のための点訳・音訳活動を行い、本市の障害者福祉向上に貢献されています。
城北地区公民館の庭園づくりとその活動 に取り組む住民有志と 5 つの団体 代表者 西村 寿蔵さん	昭和 43 年から城北地区公民館の庭園づくりを自主的に行い、世代を超えた住民の交流の場とし、地域活動の活性化に貢献されています。
図書館フレンズけたか 代表者 中原 智恵さん	気高図書館の創設に大きく寄与し、創設後も図書館の美化活動や「としょかん発見塾」の開催により図書館のあるまちづくりを実践されています。
鳥取ハーネスの会 代表者 野澤 実さん	まだ十分に理解されていない盲導犬を正しく知ってもらう活動や盲導犬ユーザーのサポート活動により本市の福祉の向上に寄与されています。
中嶋 須美子さん	長年鳥取地方の民話の研究や伝承に尽力し、平成 7 年からは民話の語り手として活躍され、子どもから高齢者にまで喜ばれています。
中嶋 玲子さん	平成 6 年から音楽ボランティアとして高齢者施設等を中心に活躍され、高齢者や障害者の元気を引き出しておられます。
ねえよんでの会 代表者 奥村 暁美さん	平成 13 年の結成以来、おはなし会や読み聞かせボランティアなど、子どもの読書の推進のため積極的に活動されています。
渡邊 喜好さん	昭和 42 年の町内会長就任以降、城北地区の地域活動のほとんどに関わり、指導的な役割を果たしておられます。